



平成 21 年 8 月 13 日

各 位

会 社 名 比較.com 株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 哲男
(コード番号 2477 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営企画室長 峰崎 揚右
(TEL. 03 - 5447 - 6690)

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり特別損失が発生する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 8 月 15 日の決算発表時に公表した平成 21 年 6 月期（平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生およびその内容

(1) 固定資産等の減損損失（連結）

当社の連結子会社の業績を勘案し、保有する固定資産等の一部（オンライントラベル事業に関連する工具器具及び備品、電話加入権、ソフトウェア）について、将来の回収可能性を勘案した結果、7 百万円の減損損失を計上しております。

(2) のれんの減損損失（連結）

当社の連結子会社の現在の事業環境から、将来の損益状況および今後の見通し等を勘案した結果、短期的な純資産価値の回復が困難との判断に至り、連結業績において、のれんの一部を償却したことにより 19 百万円の減損損失を計上しております。

(3) 関係会社株式評価損（個別）

当社の連結子会社の業績等を勘案し、個別業績において関係会社株式評価損として 132 百万円を計上しております。

2. 平成 21 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）

(1) 連結 (単位：百万円，%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	698	△109	△104	△129
今 回 修 正 予 想 (B)	725	△24	△20	△17
増 減 額 (B-A)	27	85	84	112
増 減 率 (%)	3.9	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 6 月期通期)	617	△96	△89	△174

(2) 個別

(単位：百万円，%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	323	△82	△41	△24
今回修正予想(B)	439	△11	16	△68
増減額(B-A)	116	71	57	△44
増減率(%)	35.7	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成20年6月期通期)	336	△108	△79	△123

3. 通期業績予想修正の理由

個別業績におきましては、4月に連結子会社である株式会社プラスアルファおよびもっとネクスト株式会社を吸収合併したことによりアプリケーションサービス事業の4月～6月の業績が加味され売上高が予想を上回りました。また人件費および広告宣伝費等の経費削減につとめたことにより営業利益、経常利益においても前回予想を上回り、当期純利益に関しては関係会社株式評価損を計上しているため前回予想を下回る見通しであります。

連結業績におきましては、売上に関してはほぼ予想通り、営業利益および経常利益に関しては人件費および広告宣伝費等の経費削減につとめたことにより前回予想を上回りました。当期純利益に関しては前期より連結子会社となった予約.com株式会社の事業不振に伴い、固定資産の一部において減損損失の計上およびのれんの一部償却により減損損失を計上しておりますが、法人税等調整額を60百万円計上しているため17百万円の当期純損失になる見通しであります。

また、連結子会社である予約.com株式会社および株式会社ヒメナ・アンド・カンパニーの業績不振により、関係会社株式評価損を計上しております。なお、関係会社株式評価損は、連結処理上は消去されるため連結業績における計上はありません。

当社グループでは、投資家の皆様のご期待に沿うよう、今後も引き続き、役職員一同、鋭意努力して参りますので、引き続きご支援を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上